

SC販売統計調査報告 2022年6月

全国的な感染状況の落ち着きが見られ、前年比二桁増続く

前年同月比伸長率 +10.6%

<全体概況>

- 6月度の既存SC売上の前年同月比伸長率は、総合で+10.6%となった。
- 前年同月は、北海道、東京都、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、岡山県、福岡県が20日まで、沖縄県は月を通じて緊急事態宣言下となり、休業や時短営業の影響で売上が大きく落ち込んだ。当年は全国的に新型コロナウイルスの感染状況の落ち着きが見られ、イベントやセールの実施により来館者増で売上が伸ばしたSCが多かった。梅雨明けが早く気温が上昇したことで、衣料や雑貨などの夏物商材を求める動きが活発化した。観光立地のSCでは、前年と比較して修学旅行やシニア層の団体などの観光客の姿が多く見られたという声も聞かれた。2019年6月と比較すると、▲13.4%とコロナ禍前の水準は下回っているものの、前月に引き続き売上が回復傾向にあることが見てとれる。一方で、人出は戻ったが客単価が下がって売上が伸び悩んでいるSCも見られ、これは物価上昇による値上げの影響と思われる。
- テナントは、前年同月比伸長率+13.6%となった。業種別に見ると、ファッションは梅雨明け後の気温の上昇により夏物衣料の売行きが好調だった一方、中国・上海のロックダウンの影響により、一部の衣料品に在庫不足が引き続き見られた。飲食は行動制限がなく外出需要が高まったことにより、特に昼の時間帯に客数増加が見られた。
- キーテナントは、前年同月比伸長率+0.3%となった。前年同月は緊急事態宣言・まん延防止等重点措置（以下、宣言等）の発出による生活必需品の買い溜めが多かったが、当年はその特需の影響が薄まった。

[立地別]

- 中心地域・大都市は総合で前年同月比伸長率+24.0%とプラスとなった。前年同月は仙台市を除く13大都市（東京区部含む）で宣言等が発出され、休業や営業時間短縮の影響が大きかったことから、テナント、キーテナントともに他の立地と比較して伸長率が高かった。
- 中心地域・中都市は総合で前年同月比伸長率+10.9%、周辺地域は総合で前年同月比伸長率+7.3%となった。感染状況が落ち着き、行動制限がないことから、周辺で開催されたイベント参加客の来館が増加し飲食が好調だった。

[地域別]

- 月を通じて全都道府県で宣言等が解除され、全9地域で前年を上回った。
- 北海道は、総合で前年同月比伸長率+39.6%の大幅増となった。前年は5月16日～6月20日まで緊急事態宣言、6月21日以降はまん延防止等重点措置が発出され、売上が落ち込んだが、当年は制限緩和により売上が増加した。
- 関東は、総合で前年同月比伸長率+8.1%となった。前年同月、月を通じて宣言等が発出されていた東京区部は千葉県、埼玉県、神奈川県への流出が見られ、本年はその反動もあり前年同月比伸長率+14.8%と二桁台のプラスとなった。
- 近畿は、総合で前年同月比伸長率+16.5%となった。前年同月、大阪府、京都府、兵庫県は月を通じて宣言等が発出され売上が大きく落ち込んだが、当年は制限緩和により売上が大きく前年を上回った。大阪市は前年、土日が生活必需品売場以外休業だったところ、当年は通常営業に戻ったため、前年同月比伸長率+30.9%となった。

[業種別]

- ファッションは、中国・上海のロックダウンの影響により一部の衣料品の在庫不足が見られた。梅雨の短さからレインアイテムが苦戦した一方、梅雨明け後の猛暑により夏物が稼働したことで好調だった。
- 行動制限のないなかで、アミューズメントやシネマ、レンタカーが好調という声が聞かれた。出張客や観光客の増加により、土産品も好調であった。一方、外出機会の増加により、前年は巣ごもり需要で好調だった生鮮食品やドラッグストアの売上が伸び悩んだ。
- 飲食は、行動制限がないことで人出が増えたことより、外食需要の回復傾向が見られた。ランチタイムは賑わいを見せるものの、生活様式の変化でディナータイムが苦戦しているという声が聞かれた。

[参考] ・2022年6月の土・日・祝日の合計8日（前年同月比0日）
・調査サンプル数：484SC

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	484	10.6	13.6	0.3	
地中 域心	大都市	67	24.0	25.5	12.3
	中都市	73	10.9	12.3	0.3
	小計	140	18.7	20.1	7.1
周辺地域	344	7.3	10.3	▲ 0.9	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の各都市(東京23区を含む都市)で、
商業機能が集積した中心市街地
周辺地域:上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・さいたま・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・
京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	484	10.6	39.6	9.9	8.1	9.7	8.6	16.5	16.4	0.7	10.3
中心地域	140	18.7	42.0	19.1	12.8	24.7	32.3	33.9	16.5	4.2	23.4
周辺地域	344	7.3	35.7	5.2	5.7	6.8	3.1	11.4	16.3	0.6	4.0
(SC数)	484	15	22	208	55	29	86	28	11	30	

(注) ■地域

北海道:北海道
東 北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
関 東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県
北 陸:新潟県・富山県・石川県・福井県
中 部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
近 畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
中 国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四 国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県
九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別 売上高伸長率

都 市	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	484	10.6	13.6	0.3	
大 都 市	札幌市	10	38.6	38.6	-
	仙台市	6	14.6	14.6	-
	さいたま市	7	6.4	8.8	*
	千葉市	7	9.5	9.5	-
	東京区部	55	14.8	18.5	5.1
	横浜市	21	4.7	6.1	▲ 4.1
	川崎市	8	7.4	8.0	*
	名古屋市	10	15.1	19.6	▲ 0.6
	京都市	7	12.8	25.6	▲ 1.3
	大阪市	18	30.9	35.3	▲ 1.3
	神戸市	18	20.8	25.1	▲ 1.0
	広島市	7	30.1	31.3	*
	北九州市	2	*	*	*
福岡市	9	29.5	32.0	4.1	
小計	185	15.3	18.4	2.1	
そ の 他 の 地 域	北海道	5	43.5	58.3	▲ 2.7
	東北	16	7.2	9.8	0.6
	関東	110	5.4	6.9	▲ 0.6
	中部	45	8.5	10.8	▲ 2.7
	北陸	29	8.6	14.9	▲ 0.8
	近畿	43	9.9	14.8	▲ 0.5
	中国	21	13.6	19.3	1.2
	四国	11	0.7	3.4	▲ 2.6
九州・沖縄	19	2.3	3.0	0.5	
小計	299	7.2	9.8	▲ 0.7	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

*:サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別 売上高伸長率

キー業態	SC数	総合	
総合	484	10.6	
核なし	286	14.7	
1 核	Dpt	12	6.7
	GMS	103	5.7
	SM	40	6.6
	SS	0	-
	HC	1	*
	専門店	5	10.8
	生協	5	0.2
	Dgs	2	*
小	168	6.1	
2 核	23	4.6	
3 核以上	7	1.8	

*:サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比 伸長率	(実効㎡)	前年比 伸長率			
SC 総合	総合	484	461,171,512	10.6	10,143,113	0.2	952,834	150	20,957
	中心地域	140	145,133,145	18.7	2,109,297	1.2	1,036,665	227	15,066
	大都市	67	89,640,749	24.0	1,095,142	0.4	1,337,922	270	16,345
	中都市	73	55,492,396	10.9	1,014,155	2.0	760,170	181	13,893
	周辺地域	344	316,038,367	7.3	8,033,816	0.0	918,716	130	23,354
テナント	総合	484	368,091,429	13.6	7,545,127	0.5	760,519	161	15,589
	中心地域	140	130,143,999	20.1	1,949,940	1.2	929,600	220	13,928
	大都市	67	80,730,040	25.5	1,021,768	0.4	1,204,926	261	15,250
	中都市	73	49,413,959	12.3	928,172	2.1	676,904	176	12,715
	周辺地域	344	237,947,430	10.3	5,595,187	0.2	691,708	140	16,265
キー テナント	総合	198	93,080,083	0.3	2,597,986	▲ 0.5	470,101	118	13,121
	中心地域	19	14,989,146	7.1	159,357	0.4	788,902	310	8,387
	大都市	4	8,910,709	12.3	73,374	0.0	2,227,677	401	18,344
	中都市	15	6,078,437	0.3	85,983	0.7	405,229	233	5,732
	周辺地域	179	78,090,937	▲ 0.9	2,438,629	▲ 0.6	436,262	106	13,624

注:売上高(総合)は、調査対象484SCの合計値です。

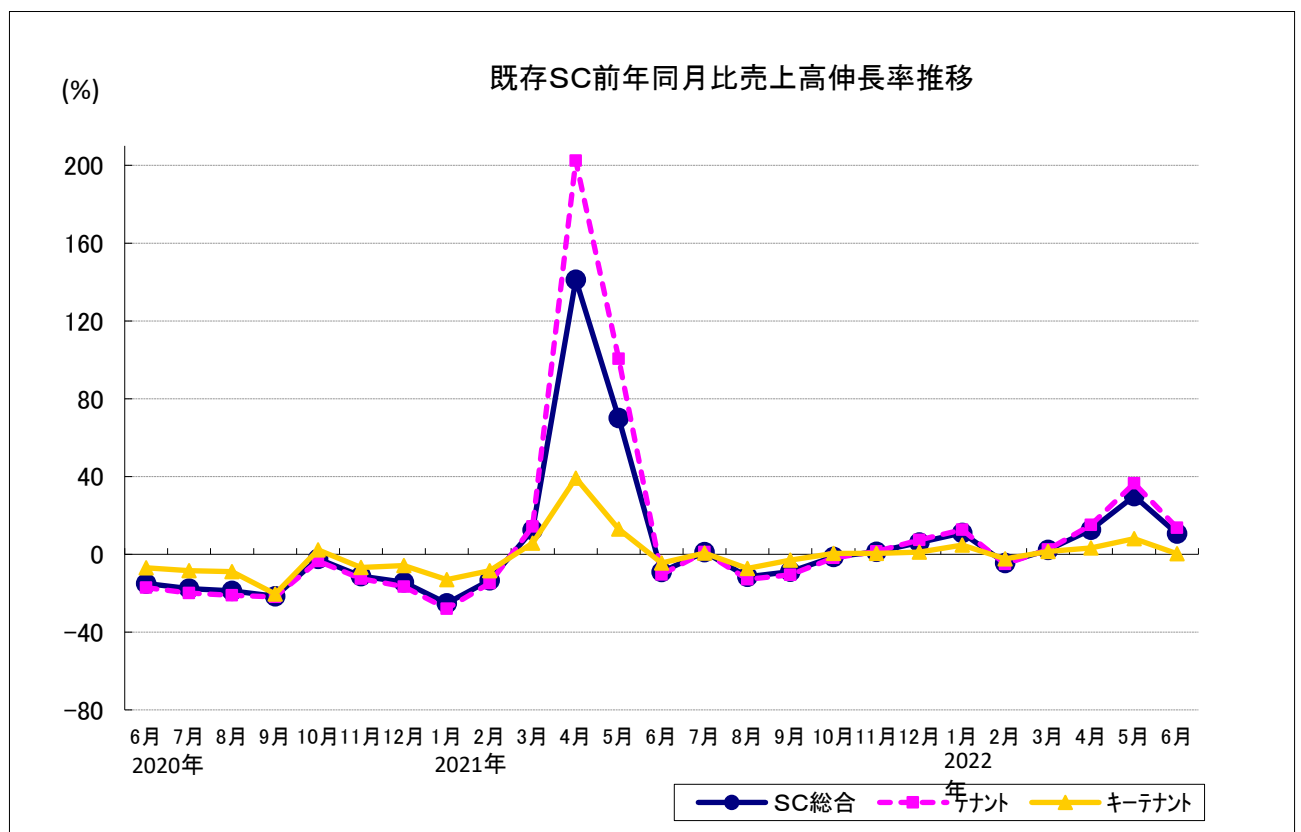


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高伸長率

		S C			百貨店	チェーンストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
	20年	▲ 22.3	▲ 24.8	▲ 12.1	▲ 25.7	0.9
21年	3.1	3.7	1.1	5.8	2.3	
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2020上半期	(1～6月)	▲ 30.3	▲ 33.8	▲ 16.0	▲ 33.9	0.4
2020下半期	(7～12月)	▲ 14.6	▲ 16.2	▲ 8.2	▲ 17.9	1.3
2021上半期	(1～6月)	9.1	10.7	3.6	10.3	1.9
2021下半期	(7～12月)	▲ 1.8	▲ 2.0	▲ 1.3	2.4	2.6
2020四半期別	(1～3月)	▲ 11.7	▲ 12.9	▲ 7.1	▲ 16.8	0.8
	(4～6月)	▲ 48.8	▲ 54.7	▲ 24.7	▲ 51.7	0.1
	(7～9月)	▲ 19.5	▲ 21.1	▲ 13.0	▲ 25.6	0.4
	(10～12月)	▲ 9.9	▲ 11.4	▲ 3.6	▲ 10.8	2.2
2021四半期別	(1～3月)	▲ 10.3	▲ 11.5	▲ 5.4	▲ 8.9	0.2
	(4～6月)	42.7	53.5	14.9	44.9	3.5
	(7～9月)	▲ 6.4	▲ 7.3	▲ 3.3	▲ 3.4	2.5
	(10～12月)	2.2	2.6	0.5	6.9	2.6
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	

		S C			百貨店	チェーンストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	▲ 12.2	4.1
	3月	▲ 28.0	▲ 30.7	▲ 16.3	▲ 33.4	0.8
	4月	▲ 68.8	▲ 76.2	▲ 37.2	▲ 72.8	▲ 4.5
	5月	▲ 61.4	▲ 69.1	▲ 28.2	▲ 65.6	1.3
	6月	▲ 15.0	▲ 17.1	▲ 7.0	▲ 19.1	3.4
	7月	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	▲ 20.3	2.6
	8月	▲ 18.8	▲ 21.1	▲ 9.0	▲ 22.0	3.3
	9月	▲ 21.6	▲ 21.9	▲ 20.4	▲ 33.6	▲ 4.6
	10月	▲ 2.4	▲ 3.5	2.3	▲ 1.7	2.8
	11月	▲ 11.3	▲ 12.5	▲ 6.7	▲ 14.3	1.2
	12月	▲ 14.4	▲ 16.6	▲ 5.8	▲ 13.7	2.7
2021 月別	1月	▲ 25.2	▲ 28.0	▲ 13.1	▲ 29.7	1.2
	2月	▲ 13.4	▲ 14.8	▲ 8.5	▲ 10.7	▲ 2.1
	3月	12.5	14.3	5.7	21.8	1.3
	4月	141.2	202.4	39.2	167.0	6.0
	5月	70.1	100.5	12.9	65.2	2.9
	6月	▲ 9.1	▲ 10.4	▲ 4.5	▲ 1.6	1.7
	7月	1.1	1.2	0.7	4.2	4.6
	8月	▲ 11.6	▲ 12.8	▲ 7.3	▲ 11.7	▲ 0.1
	9月	▲ 9.0	▲ 10.5	▲ 3.0	▲ 4.3	3.2
	10月	▲ 1.4	▲ 1.8	0.5	2.9	3.7
	11月	1.3	1.5	0.5	8.1	2.8
	12月	6.0	7.3	1.2	8.8	1.7
2022 月別	1月	11.0	12.7	4.7	15.6	4.0
	2月	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 2.4	▲ 0.7	6.1
	3月	2.3	2.4	1.5	4.6	1.9
	4月	12.6	15.1	3.3	19.0	2.1
	5月	29.9	36.5	8.0	57.8	6.0
	6月	10.6	13.6	0.3	▲ 1.0	
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	